

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2002年9月から2022年12月の間、当院で同時性腹膜転移を有する原発性大腸腺がんに対してCurB切除を受けた患者さん			
② 研究課題名	根治的切除を施行した同時性腹膜転移を有する大腸腺がんにおける術後補助化学療法			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2026年3月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	森 千浩	所属	大腸外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	森 千浩	所属	大腸外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテの診療データ			
⑧ 他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） 無			
⑨ 提供先の責任者	氏名		所属	
⑩ 目的	発見時から腹膜転移が見られる大腸がんの手術後の術後補助化学療法が予後に与える影響を明らかにすることを目的とします。			
⑪ 方法	術後補助化学療法を施行した症例をAdj群、施行しなかった症例をNon-Adj群とし、性別、年齢、腫瘍マーカー、アメリカ麻酔科学会による全身状態分類、腫瘍占拠部位、腹膜播種、腹膜播種以外の遠隔転移、術前治療、原発巣手術のアプローチ方法、開腹移行の有無、術式、二期的切除の有無、出血量、手術時間、術後食事開始日、術後在院日数、術後合併症、腫瘍径、腫瘍深達度、リンパ節転移、組織型、局所癌遺残、洗浄腹水細胞診の結果、術後補助化学療法のレジメン、再発数、初回再発部位のデータを解析します。 また両群の全生存期間（OS）、無再発生存期間（RFS）を比較し、多変量解析を用いてOS、RFSに関連する因子を同定します。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023年12月6日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長